

Progressive Baroque LIVE in FUKUOKA

17世紀イタリアの新音楽とスペイン黄金世紀の深音楽

リコーダー：古橋 潤一

オルガン：能登 伊津子

Tarquino Merula : Canzon "La Lusignuola"

タルクイーニオ・メルラ：カンツォン「うぐいす」

Giovanni Battista Buonamente : Sonata a6

ジョヴァンニ・バッティスタ・ブオナメンテ：6声のソナタ

Juan Cabanilles : Tiento de contras de primero tono

ファン・カバニリーエス：第一旋法による足鍵盤付きティエント

Diego Ortiz & Antonio de Cabezón : Folias

ディエゴ・オルティス&アントニオ・デ・カベソン：フォリアス

他

共演メンバーのご紹介

アンサンブルメンバーは九州で活動する古楽奏者を中心に構成される。九州の古楽シーンを後押しする「ぼんぐら」登録アーティストとしても精力的な活動を続けている。

公式ホームページ
<https://bon-gout.org>



大坪 由香
リコーダー



倉田 輝美
ヴァイオリン



松隈 聡子
ヴィオラ



小貫 詠子
チェロ



太田 耕平
テオルボ・ギター

日時

2022年9月8日[木]

19:00 開演 (18:30 開場)

全席自由

前売：3,500円 / 当日：4,000円 (学生：2,000円)

会場

あいれふホール

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号 福岡市健康づくりサポートセンター 10階

[チケット取り扱い] チケットぴあ [Pコード：222346]
(株) イズタ・バイオリン

[チケット販売サイト]

[主催] メディアファイブ コンサート実行委員会

[後援] 福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、新・福岡古楽音楽祭実行委員会、
コンセール・エクラタン福岡

[お願い] ご来場に際して、感染防止策のため下記内容のご理解とご了承をお願い申し上げます

- ご入場の際には検温を実施させて頂き、発熱・咳等の症状がある場合のご来場はお控えください。
- ご来場の際にはこまめな手洗い・手指消毒などのご協力をお願いします。
- ご来場の際にはマスク着用のご協力をお願いします。
- 終演後の演奏者とのご挨拶、記念撮影、花束・プレゼント等、密集・密接となる行為はご控え頂くようお願いいたします。

お問い合わせ・お申し込み

[主催] メディアファイブ コンサート実行委員会

0120-262-242 (担当 中島) m5concert@media5.co.jp

メディアファイブ株式会社

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院 1-1-1 薬院ビジネススクエア 6F
営業時間 9:00 ~ 18:00(月~金) ※土日・祝日・年末年始・弊社指定の休業日を除く



演奏者プロフィール



[古橋 潤一 furuhashi junichi (リコーダー)]

桐朋学園大学音楽部古楽器科卒業。第30回ブルージュ国際古楽コンクール入選。日本の主要古楽器アンサンブルのメンバーとして音楽祭、演奏会に出演。CDの録音にも多数参加している。17世紀イタリア・スペインの音楽を主に演奏するアンサンブル、メディア・レジストロ主宰。また、その時代の楽譜の出版も手掛けている。CD『メディア・レジストロ』『スパニッシュ・プログレッシヴ・バロック』リリース。2017年にはスペイン大使館にて演奏会を開催し好評を博した。桐朋学園大学古楽器科非常勤講師。



[大坪 由香 ootsubo yuka (リコーダー)]

福岡県立修猷館高校、桐朋学園大学古楽器科(リコーダー専攻)卒業。同大学研究科修了。オランダのデン・ハーグ王立音楽院古楽科を修了後、アムステルダム古楽アカデミーにて学ぶ。リコーダーを花岡和生、R.カンジ、J.v.ヴィンガーデン、H.テル・スケヘットの各氏に師事。現在福岡を拠点に、各地でリコーダーの演奏及び教授活動を行っている。ゆふいん音楽祭、おぐに古楽音楽祭、ロカノ”管楽器コンサートシリーズ”(スイス)、福岡古楽音楽祭、響ホール室内合奏団「響のバロック」公演、新・福岡古楽音楽祭等に出演。小中学校や公共施設での演奏会、また学会や企業のイベント等での特別演奏も行う。2006年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修員(オランダ・ユトレヒト)。”FORDs/福岡オープンリコーダーデイズ”音楽監督。



[倉田 輝美 kurata terumi (ヴァイオリン)]

名古屋市立菊里高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。読売新人音楽賞受賞。東京・名古屋にて推薦新人演奏会に出演。モーツァルトウム音楽院アカデミーにてJ.J.カントロフ氏に師事しディプロマ取得。アメリカでは、U.C.Davisにて講義・公演及びCAを中心にヴァイオリン指導や演奏活動を2年間行う。2000年に福岡県へ移住、2001年響ホール室内合奏団入団。ヴァイオリン協奏曲のソリストや飯塚第九のコンマス等をつとめる。現在、響ホール室内合奏団メンバー、コンセール・エクラン福岡古楽メンバー、筑豊フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、九州工業大学弦楽器トレーナーとして活動中。



[松隈 聡子 matsukuma satoko (ヴィオラ)]

福岡県出身。ロッテルダム音楽院卒業。サヴォンリンナ音楽アカデミー、オランダ国立ユースオーケストラ、ヴィオラスペース東京、新・福岡古楽音楽祭、つくば古楽合宿等に参加。ヴァイオリンを松村英夫氏に、内田博、ヴラディミール・メンデルズゾーン、平石謙二の各氏にヴィオラを師事。日本演奏連盟主催新人演奏会にて九州交響楽団と共演。ロジャー・タッピング、今井信子、寺神戸亮、若松夏美、成田寛の各氏のマスタークラス受講。アフカス SASEBO ジュニアオーケストラ講師。響ホール室内合奏団首席ヴィオラ奏者。コンセール・エクラン福岡、アンサンブル・ファルケ、ぼんぐうに所属。



[小貫 詠子 onuki eiko (チェロ)]

東京都立芸術高校卒業。東京藝術大学を経て同大学院修了。アウグスブルグ音楽大学ディプロム修了。松尾音楽財団より奨励賞、リゾナーレ音楽祭にてマイカル賞を受賞。埼玉県立大宮光陵高校音楽科(チェロ専攻)非常勤講師。



[太田 耕平 ota kohei (テオルボ・ギター)]

福岡出身。2001年よりイタリアに渡り、クラシック・ギターをヴィチェンツァ国立音楽大学にてステファノ・グロンドーナ氏に師事。また、シエナ市アカデミア・キジアーナにてオスカー・ギリアのマスタークラスを受講、優秀生ディプロマを取得。2007年9月、ヴィチェンツァ国立音楽大学ギター科を最高点首席にて卒業。2007年11月よりドイツ、フランクフルトに移住、フランクフルト国立音楽大学古楽専門学部にてリュートを今村泰典氏に師事。在学時より、リュート奏者としてソロ、アンサンブル、オーケストラとの共演などの活動を始める。2014年7月、フランクフルト国立音楽大学リュート科を卒業。2016年10月、15年のヨーロッパ生活にピリオドを打ち、完全帰国。福岡を拠点にギター・リュート奏者として演奏活動を展開、レッスン活動、音楽講座の主催、演奏会の企画など多岐にわたる活動を開始している。コールグラウベン合唱団指導員。コンセール・エクラン福岡メンバー。九州古楽奏者が集う団体「ぼんぐう」の代表を務める。



[能登 伊津子 noto itsuko (オルガン)]

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。グレゴリオ音楽院オルガン本科、専攻科卒業。オルガンを鈴木雅明、岩崎真実子の各氏に師事。1994年白川イタリアオルガン音楽アカデミーに於いてピストイア賞受賞、翌年イタリアピストイアオルガン音楽アカデミーに招待される。同アカデミーに於てL.F.タリアビーニ、J.L.ウリオールの各氏に師事。1998年スペイン政府より奨学金を得てダローカ国際古楽アカデミーに参加。オルガン、チェンバロ奏者として、数多くの演奏会に出演している。初期イタリア、スペインバロックをレパートリーとするアンサンブル『メディア・レジストロ』のメンバー。CD『メディア・レジストロ』『スパニッシュ・プログレッシヴ・バロック』(レコード芸術誌 準特選盤)をリリース。

お問い合わせ・お申し込み

[主催] メディアファイブ コンサート実行委員会

0120-262-242 (担当 中島) m5concert@media5.co.jp
メディアファイブ株式会社

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院 1-1-1 薬院ビジネスセンター6F
営業時間 9:00 ~ 18:00(月~金) ※土日・祝日・年末年始・弊社指定の休業日を除く

